

### 3-5. 社会教育施設

#### A. 施設概要

市民に、生涯学習の場所・機会を提供したり、文化財や歴史民俗に関する資料の展示・研究等を行うなど、市民の社会教育活動を推進するために、社会教育施設(文化施設)12施設を設置しています。

社会教育施設(文化施設)の種別内訳は、公民館が3施設、図書館が3施設、劇場・ホールが3施設、資料館が3施設となっています。各文化施設は、その役割に応じてホールや研修室、図書室、展示室等多種多様な施設が整備されています。

敷地面積は、市民芸術劇場が33,100㎡で最も広く、次いで石川会館(19,086㎡)、きむたかホール及び勝連図書館(同一敷地内にあるため合せて13,685㎡)となっています。種別にみると、劇場・ホール、公民館、図書館、資料館の順に平均敷地面積が広がっています。

#### ■主な業務内容

公民館：地域住民の生涯学習の場所・機会（公民館講座の開設、サークル・団体活動など）の提供

図書館：図書の貸出、レファレンス、図書館行事（おはなし会等）

劇場等：市民芸術劇場、石川会館、きむたかホールの使用申請受付及び使用料請求徴収業務、施設保守管理業務、施設修繕業務、施設管理及び舞台技術委託業務、維持管理に関する事、その他の施設管理に関する業務、自主事業に関する事

資料館：文化財及び、歴史民俗に関する資料の収集、研究、保存、展示、貸出

#### ■社会教育施設の一覧

No	施設名	施設構成	敷地面積
51	石川地区公民館	ホール・研修室・図書室・会議室・和室・調理室・視聴覚室・自習室	5,458㎡
52	勝連地区公民館 (シビックセンター)	ホール・研修室・和室・調理室・視聴覚室	8,082㎡
53	与那城地区公民館	ホール・研修室・会議室・和室・調理室・視聴覚室・自習室	5,277㎡
54	中央図書館	図書館・図書館事務室・書庫・会議室・市史編さん事務室	4,217㎡
55	石川図書館	図書館・図書館事務室・書庫	2,465㎡
56	勝連図書館	図書館・図書館事務室・書庫	13,685㎡
57	市民芸術劇場	事務室・リハーサル室・響ホール・燈ホール・大楽屋(2)・中楽屋(4)・小楽屋(2)・警備室・客席前室・親子観覧室・音響調整室・照明調整室・キャットウォーク・編集室・調光室・調光盤室・音響増幅室・映写室・楽器庫・スタッフ室・スタッフ楽屋事務室・駐車場・ホワイエ・倉庫・ピアノ庫・光庭・応接室・男子トイレ・女子トイレ・身障者トイレ・更衣室・委託員室・空調機械室・受水槽ポンプ室・受変電室・アラーム弁室・熱源機械室・発電気室・給湯室・風除室・チャンパー室・プラットホーム・搬出入スペース	33,100㎡
58	きむたかホール	事務室・大ホール・リハーサル室・ラウンジ・ギャラリー・大楽屋1室・小楽室2室・駐車場・客席前室・親子観覧席・男子便所・女子便所・身障者便所・主催者控室・楽屋ラウンジ・袖舞台・花道・ホワイエ・給湯室・和室・荷捌室・EVホール・倉庫・電気室・チャンパースペース・可動ワゴン収納スペース・ピアノ庫・風除室・EV機械室・空調ポンプ室・空調機械室・調光盤室・投光室・映写室・調光室・音響調整室・キャットウォーク・搬入デッキ・バルコニー・シャワー室・プラットホーム	13,685㎡
59	石川会館	事務室・大ホール・ホワイエ・客席前室・研修室・研修室(和室)・リハーサル室・主催者控え室・駐車場・花道・男子トイレ・女子トイレ・身障者トイレ・管理人室・案内所・控室・ピアノ庫・倉庫・投光室・技術員控室・音響調整室・映写室・調光室・ファン室・サイリスター室・変電室・前室・準備室・出待室・機械室・監視室・発電機室・風除室・築山・シャワー室・プラットホーム	19,086㎡
60	石川歴史民俗資料館	展示室・収蔵庫・ギャラリー・ラウンジ・会議室・事務室・ホール・暗室・燻蒸室	2,466㎡
61	与那城歴史民俗資料館	展示室・管理室・資料室・ホール・講堂・映写室・資料室	820㎡
62	海の文化資料館 (あやはし館2階)	展示場・事務室・ホール・収蔵庫・広域交流会議室・資料倉庫	834㎡

■社会教育施設の位置図



## B. 建築物の状況

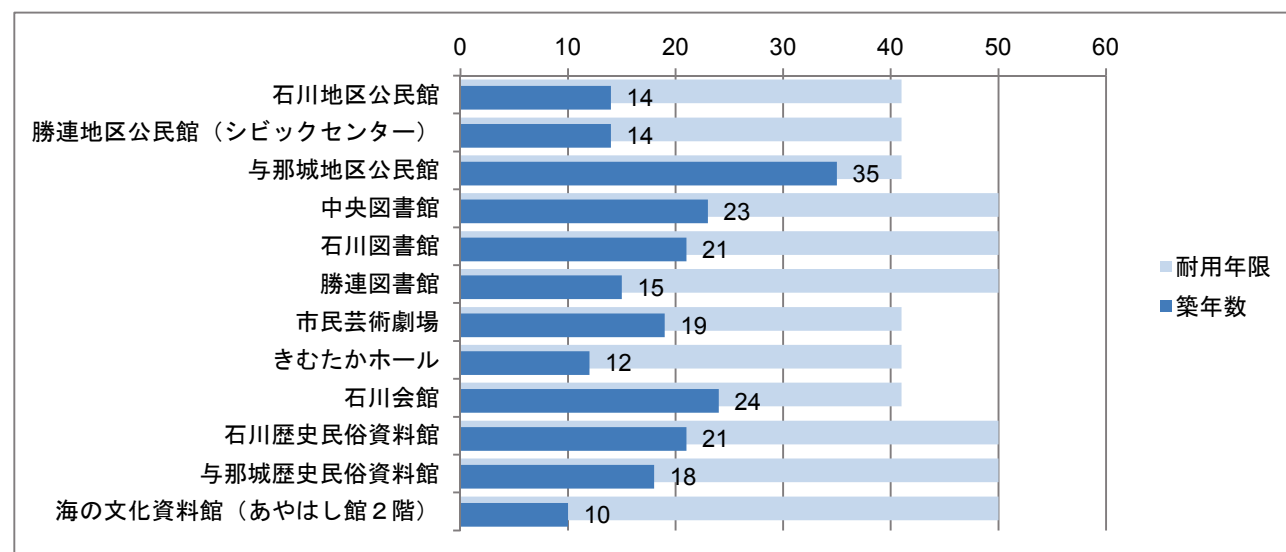
社会教育施設のうち建築年が最も古いのは、昭和 53(1978) 年に建築した与那城地区公民館であり、築後 35 年が経過し建物の耐用年限 41 年まであと 6 年となっています。

石川地区公民館、勝連地区公民館（シビックセンター）、市民芸術劇場の3施設は鉄骨鉄筋コンクリート造2階建ての建築、その他の9施設はいずれも鉄筋コンクリート造1～3階建ての建築であり、堅牢かつ耐火性能に優れています。

### ■社会教育施設の建築年・規模・構造・建築面積・延床面積

施設名	建築年	建物規模	建物の構造	建築面積	延床面積
石川地区公民館	平成 11(1999) 年	地上 2 階 地下 1 階	鉄骨鉄筋コンクリート造	-	1,866 m <sup>2</sup>
勝連地区公民館 (シビックセンター)	平成 11(1999) 年	地上 2 階	鉄骨鉄筋コンクリート造	1,928 m <sup>2</sup>	3,301 m <sup>2</sup>
与那城地区公民館	昭和 53(1978) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	-	1,729 m <sup>2</sup>
中央図書館	平成 2(1990) 年	地上 2 階 地下 1 階	鉄筋コンクリート造	1,737 m <sup>2</sup>	3,284 m <sup>2</sup>
石川図書館	平成 4(1992) 年	地上 3 階 地下 1 階	鉄筋コンクリート造	1,111 m <sup>2</sup>	1,097 m <sup>2</sup>
勝連図書館	平成 10(1998) 年	地上 2 階 地下 1 階	鉄筋コンクリート造	1,928 m <sup>2</sup>	616 m <sup>2</sup>
市民芸術劇場	平成 6(1994) 年	地上 2 階 地下 1 階	鉄骨鉄筋コンクリート造	5,016 m <sup>2</sup>	6,551 m <sup>2</sup>
きむたかホール	平成 13(2001) 年	地上 2 階 地下 2 階	鉄筋コンクリート造	2,239 m <sup>2</sup>	5,603 m <sup>2</sup>
石川会館	平成元(1989) 年	地上 3 階	鉄筋コンクリート造	2,352 m <sup>2</sup>	3,858 m <sup>2</sup>
石川歴史民俗資料館	平成 4(1992) 年	地上 3 階 地下 1 階	鉄筋コンクリート造	1,148 m <sup>2</sup>	3,324 m <sup>2</sup>
与那城歴史民俗資料館	平成 7(1995) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	448 m <sup>2</sup>	820 m <sup>2</sup>
海の文化資料館 (あやはし館 2 階)	平成 15(2003) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	1,141 m <sup>2</sup>	1,975 m <sup>2</sup>

### ■社会教育施設の築年数（年）



\*耐用年限は、財務省令「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」を参考とし、大型のホールを有する施設は劇場用の建物（41年）、その他の展示や図書館等の施設は美術館用の建物（50年）とみなしました。

社会教育施設のうち与那城地区公民館は、昭和 56(1981)年の建築基準法の改正前に建築された建築物であり、旧耐震基準で建てられていますが、耐震診断、耐震補強ともに未実施となっています。与那城地区公民館を除く 11 施設は、いずれも新耐震構造となっているため、特に耐震診断及び耐震補強の必要はありません。

バリアフリー化についてみると、いずれの社会教育施設(文化施設)も多くの市民が利用する施設であることから対応が進んでいます。

中央図書館では平成 22(2010)年、23(2011)年に空調設備及び駐車場の改修工事、石川図書館・歴史民俗資料館では平成 21(2009)年に空調設備改修工事、市民芸術劇場では平成 23(2011)年に機械設備の改修工事が実施され、他の施設では、これまで外壁、屋根、設備等の大規模な改修工事は行われていません。

■社会教育施設の耐震状況・バリアフリー状況

施設名	耐震診断の有無	耐震補強の有無	バリアフリー化(箇所)							視覚障害者誘導用ブロック
			出入口	廊下等	階段	エレベーター	トイレ	駐車場	アプローチ	
石川地区公民館	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○
勝連地区公民館 (シビックセンター)	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○
与那城地区公民館	未実施	未実施	○	○	○	○	×	○	○	×
中央図書館	—	—	○	○	○	○	○	○	○	×
石川図書館	—	—	○	○	○	○	○	○	○	×
勝連図書館	—	—	○	○	○	○	○	○	○	×
市民芸術劇場	—	—	○	○	○	—	○	○	○	—
きむたかホール	—	—	○	○	○	○	○	○	○	—
石川会館	—	—	○	○	○	—	○	○	○	—
石川歴史民俗資料館	—	—	○	○	○	○	○	○	○	×
与那城歴史民俗資料館	—	—	○	○	○	—	○	○	○	○
海の文化資料館 (あやはし館 2 階)	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○

## C. 管理運営の状況

公民館3施設は直営により生涯学習振興課が管理しており、一施設当たりの管理に関わる正規職員は1人です。図書館3施設は直営により図書館が管理しており、一施設当たりの管理に関わる正規職員は0～1.5人です。劇場・ホール、資料館の6施設は直営により文化課が管理しており、一施設当たりの管理に関わる正規職員は0.3～3人です。

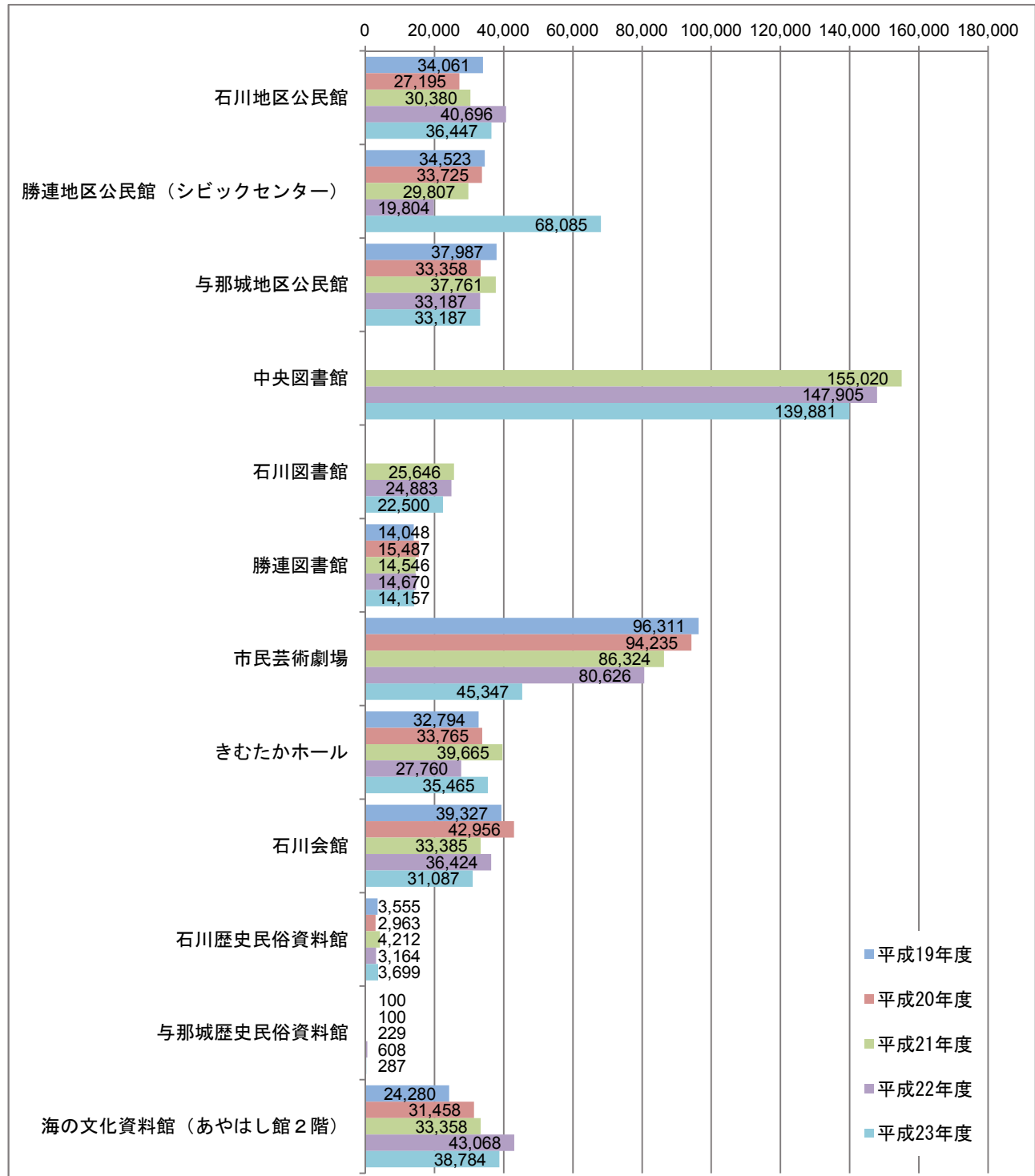
## ■社会教育施設の管理形態等

施設名	担当部署	管理形態	正規職員数(人)	利用時間	休所(館)日	開館日数(日)
石川地区公民館	生涯学習振興課	直営	1	9:00～22:00	年末年始(12月29日～1月3日)	359
勝連地区公民館 (シビックセンター)	生涯学習振興課	直営	1	9:00～22:00	〃	359
与那城地区公民館	生涯学習振興課	直営	1	9:00～22:00	〃	359
中央図書館	図書館	直営	1.5	10:00～19:00	月曜日及び第4木曜日(3月及び11月を除く)・祝日・慰霊の日・年末年始(12月29日～1月4日)・特別整理期間(年14日以内)・臨時休館日(特別の事情により館長が休館を必要と認めた場合)※暴風警報発令時は原則休館	269
石川図書館	図書館	直営	0.5	10:00～19:00	〃	267
勝連図書館	図書館	直営	0	10:00～18:00	〃	268
市民芸術劇場	文化課	直営	3	9:00～22:00	月曜日と火曜日・年末年始(12月29日～1月3日)・設備の保守点検日(随時)※暴風警報発令時は原則閉館	194
きむたかホール	文化課	直営	0.5	9:00～22:00	火曜日・年末年始(12月29日～1月3日)・設備の保守点検日(随時)※暴風警報発令時は原則閉館	309
石川会館	文化課	直営	0.5	9:00～22:00	〃	312
石川歴史民俗資料館	文化課	直営	0.3	9:00～17:00	月曜日(祝日と重なる時はその翌日)・年末年始(12月29日～1月3日)・祝日の翌日・慰霊の日の翌日(月曜日にあたる時はその翌日)・館長が必要と認めた場合	300
与那城歴史民俗資料館	文化課	直営	0.3	9:00～17:00	〃	300
海の文化資料館 (あやはし館2階)	文化課	直営	0.3	9:00～17:00	〃	302

社会教育施設の年間利用者数は、平成 23(2011)年度で総数 468,926 人であり、中央図書館が 139,881 人と最も多く、次いで勝連地区公民館（シビックセンター）が 68,085 人、市民芸術劇場が 45,347 人となっています。一方、与那城歴史民俗資料館が 287 人と最も少なくなっています。

施設別の推移をみると、中央図書館と市民芸術劇場、石川会館は減少傾向であり、一方、海の文化資料館（あやはし館 2 階）では増加傾向となっています。また、勝連地区公民館（シビックセンター）は減少傾向でしたが平成 23(2011)年度に急増しています。

■社会教育施設の年間利用者数の推移（人）



社会教育施設の年間管理運営経費は、平成 23 (2011) 年度で 368, 108 千円となっています。

施設別にみると、公民館では 3 施設とも増加しており、特に勝連地区公民館で平成 21 (2009) 年度と比較して約 4 倍と大きな増加となっています。

図書館では、平成 22 (2010) 年度まで中央図書館と石川図書館は横ばいに推移し、勝連図書館では減少傾向でしたが、平成 23 (2011) 年度では 3 施設とも増加しています。

劇場・ホール等では、市民芸術劇場と石川会館は横ばいに推移しており、きむたかホールは平成 21、22 (2009、2010) 年度に 2 倍以上になっていますが、平成 23 (2011) 年度は平成 19 (2007) 年度レベルとなっています。

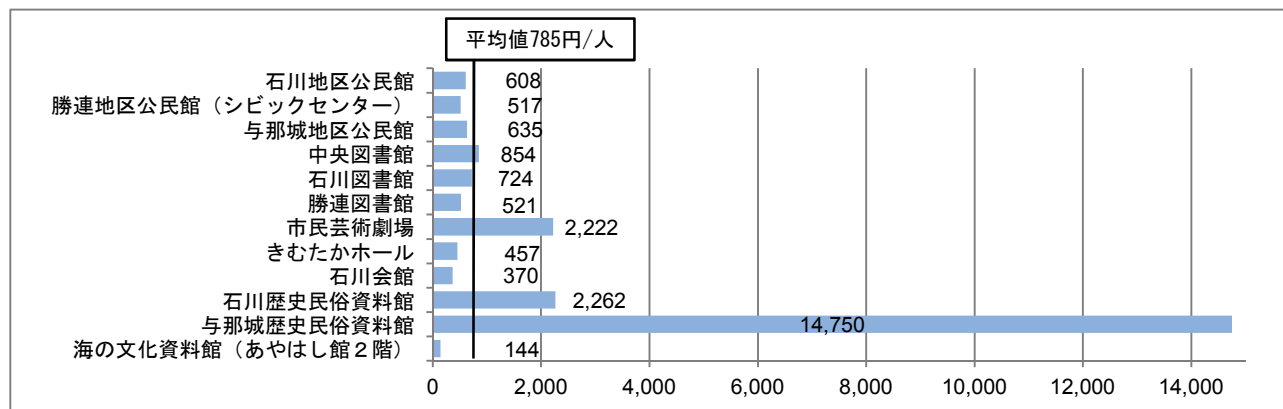
資料館等では、石川歴史民俗資料館が平成 21、22 (2009、2010) 年度に 2 倍以上となっていますが、平成 23 (2011) 年度は平成 19 (2007) 年度レベルであり、与那城歴史民俗資料館は増加傾向、海の文化資料館（あやはし館 2 階）は減少傾向となっています。

#### ■社会教育施設の年間管理運営経費の推移（千円）

施設名	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
石川地区公民館			12, 872	20, 744	22, 153
勝連地区公民館 （シビックセンター）			8, 859	20, 822	35, 179
与那城地区公民館			12, 318	18, 388	21, 076
中央図書館	89, 157	87, 418	87, 449	82, 721	119, 403
石川図書館	15, 111	14, 688	14, 096	13, 234	16, 293
勝連図書館	8, 880	5, 637	6, 729	5, 627	7, 380
市民芸術劇場	106, 817	125, 662	114, 593	105, 129	100, 755
きむたかホール	13, 545	13, 450	30, 275	31, 427	16, 198
石川会館	9, 206	9, 154	10, 483	11, 379	11, 500
石川歴史民俗資料館	9, 813	9, 529	20, 761	23, 634	8, 367
与那城歴史民俗資料館	3, 323	3, 686	3, 956	4, 358	4, 233
海の文化資料館 （あやはし館 2 階）	8, 371	7, 200	6, 796	5, 195	5, 572

平成 23 (2011) 年度の利用者一人当たりの年間管理運営経費をみると、海の文化資料館（あやはし館 2 階）が 144 円/人で最も低く、次いで石川会館の 370 円/人となっており、利用者 1 人当たりの年間管理運営経費が最も高い与那城歴史民俗資料館（14, 750 円/人）と海の文化資料館（あやはし館 2 階）とでは約 102 倍の格差があります。なお、12 施設の平均は 785 円/人です。

#### ■平成 23 (2011) 年度の利用者一人当たりの年間管理運営経費（円/人）



■社会教育施設の年間管理運営経費の推移（平成19(2007)年度の年間管理運営経費を1.00とした場合、ただし、公民館は平成21(2009)年度の年間管理運営経費を1.00とした場合）

